

3 市民、事業者、NPOと市の協働による計画推進

(1) 環境基本計画推進委員会プロジェクト

① 河川・ため池水質浄化事業

ね ら い

河川や地域の歴史的遺産である「ため池」に汚れた水を流さないようにし、水質の浄化を図る

事業イメージ

- 環境浄化微生物「えひめA I - 2」の使用を中心に、河川とため池の水質浄化を目指す
- 「えひめA I - 2」使用に前後して水質分析、水生生物調査を行い、効果を測定する
- 効果が見られれば、全市的な展開を検討する
- 河川やため池を利用した様々な事業も推進する（水と親しめる空間の創出、船っ子ビオトープとの連携など）

実施計画

- 上野新川、名和町の新池をモデル地区に選定
- モデル地区周辺で事業の説明会を開催し、各家庭でえひめA I - 2を使用してもらう
- NPOがモデル地区でのえひめA I - 2培養指導を行う
- 培養作業、配布作業はモデル地区の住民で実施
- 市はモデル地区への資材（培養タンク、原材料など）を提供
- イベント等で市が培養したえひめA I - 2を配布しPRに努める
- 水質調査は両地区で各4回（計8回）実施
- 水生生物調査は上野新川で4回実施
- 河川、ため池の清掃活動等とも関連付けた事業展開とする

② 東海市エコスクール

ね ら い

市内の身近な場所で環境問題について学習する事で、自らの意識や行動様式を買え、進んで環境問題に取り組む子とのできる人づくりを実現する

事業イメージ

- 開校式と2回の産業コース、3回の自然コースを開催
- 企業の行う講座とも連携し、多様なプログラムを提供
- 学校、町内会・自治会、子ども会などからの要請に応じ、随時プログラムを企画立案し提供

実施計画

- 開校式
 - ・ 4月20日（日） 13：30～16：30 市役所地下大会議室と大池公園で開催
 - ・ ジョン・ギヤスライト氏基調講演、ミニネイチャーゲーム、ミニ自然観察会、企業・団体等の環境への取り組みパネル展示スペース設置など
- 産業コース
 - ・ 8月27日（水） 愛知製鋼・鍛造技術の館と中部国際空港セントレアを見学
 - ・ 12月25日（木） 東邦ガス・ガスエネルギー館とコカ・コーラセントラルジャパンプロダクツを見学
- 自然コース
 - ・ 6月28日（土） しあわせ村と聚楽園公園で自然のなりたちについての基本的な事を学ぶ
 - ・ 10月25日（土） 船島小学校と上野新川でビオトープの見学や川遊びなど
 - ・ 2月22日（日） 大池公園と農業センターでゲームをしながら自然素材を集め工作

③ レジ袋削減事業

ね ら い

レジ袋削減のため、有料化等の対策を行う

事業イメージ

- スーパーマーケット等でレジ袋の辞退率を向上させる
- レジ袋削減に向けた愛知県民運動への参加
- マイバックの普及啓発
- エコポイントの導入検討

実施計画

- レジ袋の削減対策として、市民・事業者・市が連携して、有料化を推進する
- マイバック持参・レジ袋有料化について、広報、回覧、ポスター、チラシ、のぼり、店頭キャンペーンなどによる啓発活動を実施
- マイバックづくり講習の開催
- 風呂敷の使い方の周知
- エコポイント制度の是非、導入の場合の東海市にふさわしい制度の検討を市民、事業者、NPOと市で進める

④ 市民リサイクル率向上事業

ね ら い

「混ぜればごみ、分ければ資源」を徹底し、さらなるリサイクル率の向上を図る

事業イメージ

- ごみ出しのモラルの低い集積場所への指導強化
- 市民による「ごみ集積場所見守り隊」結成検討
- ごみと資源の出し方のPR強化
- 分別収集の常設場・拠点場の増設を検討

実施計画

- マナーの悪い集積場所で、地域住民と協議しつつ、集積場所毎の状況に即した方法で収集日、ごみの出し方、資源の出し方などを周知する
- 市民による「ごみ集積場所見守り隊」について、具体的な場所、担い手、方法などについて検討を進める
- メディアス、メディアスFM、広報誌、回覧、パンフレットの作成など、ごみと資源の出し方のPRを強化する
- 分別収集の拠点を増設する（三ツ池小学校プール脇）